

「インターネットに起因した非行・被害等の防止対策に関する協定」による教材開発



①

2018(H30)年5月21日、LINE株式会社、神奈川県教育委員会、神奈川県警察の間で、インターネット利用に起因した、いじめや非行・被害、トラブル等を防止するため、情報モラルの向上と規範意識の醸成を図ることを目的に、「インターネットに起因した非行・被害等の防止対策に関する協定」(以下、本協定)を締結

②

本協定の一環として、神奈川県教育委員会が県内小・中・高校生に対し「ネット利用実態調査」、神奈川県警察において「ネット利用に起因した非行・被害児童等のネット利用実態調査」を実施し、トラブルに至ってしまう要因(年齢要因、環境要因、ネット利用実態等)について、児童・生徒のみならず、非行・被害等に至った未成年から幅広い情報を収集し、分析を実施

③

これらの調査結果をもとに、協定三者の知見を生かし、情報モラル教育教材「SNSの上手な使い方を考えよう！」を開発

情報モラル教育教材「SNSの上手な使い方を考えよう！」

◆ポイント① 児童・生徒のトラブル実態にあわせてアレンジ可能な教材

従来の情報モラル教材では、はじめから終わりまで授業の流れが決められており、実際の学校現場で見えてくる実態に合わせにくいという課題があったため、本教材では、より実態に即した指導を行えることを念頭に置き、授業者によって内容のアレンジが可能となるモジュール型教材とした。

教材のメインタイトル

SNSの上手な使い方を考えよう！

ワーク内容（1ワーク15分）

A1 誤解リスク

「自分と相手の違い」
を考えてみよう

A2 つながりリスク

「相手の情報」
を考えてみよう

A3 コミュニケーションリスク

「上手な伝え方」
を考えてみよう

A4 写真リスク

「写真からわかる情報」
を考えてみよう

A5 拡散リスク

「写真の送り方」
を考えてみよう

B1 クライシス対応①

「トラブルの大きさ
による対応方法」
を考えてみよう

B2 クライシス対応②

「被害を小さくする方法」
を考えてみよう

目的



被害にあわないために
(リスクマネジメント)



被害を小さくするために
(クライシスマネジメント)

情報モラル教育教材「SNSの上手な使い方を考えよう！」

◆ポイント② 「リスクマネジメント」と「クライシスマネジメント」の視点

単にトラブルに気を付けることを学ぶだけではなく、自律的に適切な行動ができることを目的として、「被害に遭わないようにする方法(リスクマネジメント)」と「トラブルにあった際に被害を小さくする方法(クライシスマネジメント)」の2つの視点で構成されている。

「写真からわかる情報」を考えてみよう



次の写真をネットで発信するとしたら、どこに気をつければいい？



① 1-Bサイコー



② たかしとっしょ♡



③ いつものお店! なう (^_^)

「リスクマネジメント」抜粋

実際にある起きているトラブルは？



②

会いに行くと男の人で、そのまま連れ去られてしまう



やり取りをしているうちに、言葉巧みに騙され、誘い出される可能性がある。



実際の人物はプロフィールとは全くの別人で、誘拐され、監禁や性的な被害にあってしまうことも。



「クライシスマネジメント」抜粋

情報モラル教育教材「SNSの上手な使い方を考えよう！」

◆ポイント③ 受講者に「トラブルの当事者になりうる自覚」を促す

具体的な事例を用いたワークを通じて積極的に考え、他者の多様な意見や価値観に触れることで、受講者に「自分もトラブルにあうかもしれない」という自覚を促す。

ワークシート | 年 | 組 | 番 | 名前

A5 「写真の送り方」を考えてみよう

あなたなら、どれを選ぶ？ (○をつけてみましょう)

21:50  1 友だちと写った写真

21:50  2 自分の一部を隠した写真

21:50  3 自分以外の写真

21:50  4 その他の対応

何を送る？ 何と返信する？

選んだ理由を書いてみましょう

「ワークシート」抜粋

ワークシート | 年 | 組 | 番 | 名前

A3 「上手な伝え方」を考えてみよう

あなたなら、どのようにアドバイスする？

しおり

昨日、このパンケーキ食べたんだー
こっつて、あかねちゃんの学校の近く
だよなー？ 16:21

おいそー！ そうだよ！
私の友達もこのお店行ってた 16:23

もう SNS で知り合ってから 1 か月くら
いだし、一緒に食べに行こうよ！ 16:25

あかねさんへのアドバイス

しおりちゃんのこと好き
なんだけど、直接会うの
は断りたいんだよねー。
どんな返信すればいいと
思う？

あかね